

(令和2年11月試験研究業務月報)

試験研究課題：丹後地域におけるビール麦の品種比較

研 究

丹後地域におけるビール麦の品種比較の実施

丹後地域では、丹後王国「食のみやこ」において地ビールが醸造されているものの、原材料のビール麦は他産地から調達されています。そこで、地元農業者等から地元産麦を使用した地ビールを提供したいとの要望があり、丹後地域に適したビール麦の品種検討を行っています。

11月上旬に京都府推奨品種であるサチホゴールデンとその改良品種であるニューサチホゴールデンの播種^{ほしゆ}を行いました。良好な天候に恵まれ、いずれの品種も播種後10日ほどで発芽揃いを確認しました。

今後、毎月の生育調査と5月に収穫調査を行い、丹後地域でのビール麦の有望品種を決定し提案していきます。



播種作業の様子



播種10日後のほ場

農林センター（丹後農業研究所）